

「少年メッセージ2025」西牟婁地方発表審査会の開催について

【趣旨】

少年メッセージは、人格を形成する上で重要な時期にある中学生が、日常生活の中での実体験などを通して得た自らの考え方や将来の夢を発表することによって、中学生に対する県民の正しい理解を深めると共に、郷土の未来を担う若い世代の育成を図ることを目的としています。

この度、先だって「少年メッセージ2025」和歌山県大会で発表する作文を募集しており、下記のとおり6月11日に西牟婁地方での最終選考となる発表審査会を開催します。当日は、代表候補者5名による口頭発表を行い、青少年育成関係者からなる約15名の審査員により審査され、西牟婁地方代表者2名を選出します。なお、代表者2名は、8月2日にホテル浦島（那智勝浦町）で開催される県大会に出場します。

【主催】

西牟婁地方青少年育成市町民会議連絡協議会
(事務局：西牟婁振興局地域づくり部総務県民課)

【日時・場所】

令和7年6月11日（水）16時30分～
西牟婁総合庁舎 4階 大会議室 （田辺市朝日ヶ丘23-1）

【発表者】

5名 ※県大会発表候補者（発表順）

1. 太田 寛人（おおた ひろと）（田辺市立大塔中学校 1年）
表題：二十歳になった僕へ
2. 徳田 蓮（とくだ れん）（白浜町立日置中学校 2年）
表題：あなたと私の約束
3. 岡田 莉空（おかだ りく）（白浜町立三舞中学校 3年）
表題：うつくしい日本語
4. 和田 千夏（わだ ちなつ）（田辺市立本宮中学校 3年）
表題：気分と態度
5. 坂倉 朱音（さくら あかね）（和歌山県立田辺中学校 3年）
表題：変わる勇気、変わらぬ心

【 その他 】

※受賞者自ら作品を読み上げる（口頭発表）。

※今回の審査会において、代表候補者5名のうちから2名（2点）を、和歌山県大会への出場者に決定する。

※応募総数は 14校、 875点。

学校推薦（各学校で6点以内）により55点を選定（第1次審査）され、続いて19点を選定（第2次審査）。その後、第3次審査において19点のうちから金賞5点、銀賞6点、銅賞5点を選定した。

西牟婁地方青少年育成市町民会議連絡協議会

（西牟婁振興局 地域づくり部 総務県民課内
人権・県民グループ） 廣田 雅哉

Tel 0739-26-7909 FAX 0739-26-7962

E-mail : hirota_m0009@pref.wakayama.lg.jp